

定期予防接種は北河内5市内(守口市、門真市、寝屋川市、大東市、四條畷市)の委託医療機関で通年接種可能です。

※下表の文中に記載のある「～に至るまで」及び「～未満」とは、誕生日の「前日まで」を意味します。

名称		対象年齢	標準接種年齢	回数	間隔	
BCG(結核)		生後1歳に至るまで	生後5～8か月未満	1回		
B型肝炎		生後1歳に至るまで	生後2～9か月未満	3回	27日以上の間隔で2回接種後、3回目は1回目から139日以上の間隔で接種	
ロタウイルス (ワクチンの種類により対象年齢・接種回数が異なります。) ロタリックス ロタテック	ロタリックス	出生6週0日から24週0日後まで	初回接種は生後14週6日後まで	2回	27日以上の間隔を置いて2回経口投与	
	ロタテック	出生6週0日から32週0日後まで		3回	27日以上の間隔を置いて3回経口投与	
ヒブ 注1)		生後2か月～5歳に至るまで	初回接種開始は生後2～7か月に至るまで	1回～4回	接種を開始する年齢により間隔・回数が異なります。	
小児用肺炎球菌 注1)		生後2か月～5歳に至るまで	初回接種開始は生後2～7か月に至るまで	1回～4回	接種を開始する年齢により間隔・回数が異なります。	
四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ) 注2) 1期	初回	生後2か月～7歳6か月に至るまで注3)	生後2～12か月	3回	20日以上(標準的には20日～56日)の間隔を置いて3回接種	
	追加	生後2か月～7歳6か月に至るまで(1期初回終了後6か月以上)	1期初回終了後12～18か月後	1回		
三種混合・単独不活化ポリオ 注2)		対象年齢・回数等は、四種混合に同じ				
ジフテリア・破傷風		11歳～13歳未満	11歳	1回		
麻しん・風しん混合ワクチン 注4)		1期	1歳～2歳未満	1歳	1回	
		2期	5歳～7歳未満の就学前1年間 (平成28年4月2日～平成30年4月1日生まれです。)	年長	1回	令和5年度の対象者は、平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれです。
水痘		1回目	1歳～3歳未満	生後12～15か月	2回	3か月以上の間隔を置いて2回接種
		2回目		1回目接種後から6～12か月後		
日本脳炎 注5)		1期	生後6か月～7歳6か月に至るまで	3歳	2回	6日以上(標準的には6～28日まで)の間隔を置いて2回接種
				追加		
		2期	9歳～13歳未満	9歳	1回	
子宮頸がん 注6) (ワクチンの種類により、接種間隔が異なります。)		小学6年生から高校1年生相当年齢の女子 注6)	中学1年生	サーバリックス	3回	1か月以上の間隔で2回接種後、3回目は1回目から5か月以上、かつ2回目から2か月半以上の間隔で接種
				ガーダシル	3回	1か月以上の間隔で2回接種後、3回目は2回目から3か月以上の間隔で接種
				シルガード 注7)	未定	未定

- 注1) ヒブ及び小児用肺炎球菌は、接種を開始する年齢により、接種間隔・回数が異なります。詳細は市ホームページをご参照ください。
- 注2) 4疾患(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)の予防接種は、原則四種混合ワクチンを使用します。既に三種混合の接種が完了してポリオが完了していない場合はポリオワクチンを使用しますが、ポリオの接種が完了して三種混合が完了していない場合は四種混合ワクチンを使用することができます。
- 注3) 令和5年3月31日まで四種混合の定期予防接種の対象年齢は「生後3か月～7歳6か月に至るまで」となりましたが、法改正により令和5年4月1日以降は「生後2か月～7歳6か月に至るまで」に変更となります。
- 注4) 麻しん、風しんのどちらかにかかった人も、原則、麻しん・風しん混合ワクチンを受けてください。麻しん及び風しん単抗原ワクチンもあります。
- 注5) 平成17～21年度にかけての予防接種の積極的勧奨の差し控えにより、接種を受ける機会を逸した人を対象に特例措置があります。詳細は下表【日本脳炎 特例措置】のとおりです。
- 注6) 平成25～令和3年度にかけての予防接種の積極的勧奨の差し控えにより、接種を受ける機会を逸した平成9年4月1日～平成19年4月1日生まれの女子を対象に、令和4年度より令和7年3月末までの期間限定で特例措置を実施しています。詳細は、市ホームページや広報でお知らせします。
- 注7) 令和5年4月1日より子宮頸がん予防にかかるとして使用可能なワクチンに「シルガード」が追加される予定です。接種の回数や間隔などの詳細は、令和5年4月以降に市ホームページや広報にてお知らせします。

【日本脳炎 特例措置】 (対象者:平成15年4月2日～平成19年4月1日生まれ(令和5年4月1日現在)ただし、20歳未満)

過去の接種歴	接種時期	残回数	接種間隔
過去に全く接種を受けていない人	20歳未満	4回	1期初回1回目と2回目を6日以上(標準的には6～28日まで)の間隔をあけて接種後、6か月以上(おおむね1年)の間隔で1期追加を1回接種。2期は、1期追加から6日以上の間隔で1回接種。
過去に1回接種を受けた人		3回	1期初回2回目と1期追加を6か月以上(※)の間隔で接種。2期は、1期追加から6日以上の間隔で1回接種。(※)1期初回1回目を平成22年3月31日以前に接種している場合は、例外的に1期初回2回目と1期追加を6日以上の間隔で接種可。)
過去に2回接種を受けた人		2回	1期初回2回目から6か月以上の間隔をあけて、1期追加を1回接種。2期は、1期追加から6日以上の間隔で1回接種。
1期完了の人	9歳以上 20歳未満	1回	1期追加接種終了後、6日以上の間隔をあけて、2期を1回接種

名称	詳細
高齢者インフルエンザ	詳細が決まり次第、広報もりぐち・ホームページでお知らせします。
高齢者肺炎球菌	対象者には個別に郵送にてお知らせします。
成人男性対象の風しん	対象者には個別に郵送にてお知らせします。